

平成30年度第8回理事会議事録

1. 期 日 平成31年3月3日(日) 10時00分から13時00分まで

2. 会 場 青森市民病院3階大会議室

参加者	総数	参加率%
10	13	77%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	福士正広	成田将崇	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	×	○	○	×	○	○	○

三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	小澤友昭	大湯和彦	監事	稲葉孝典	土佐鉄雄
○	○	○	○	×		○	×

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に森脇公洋副会長、議事録署名人に岩瀧昌善理事を指名、理事会を開催した。

1. 内 容

【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告

森脇副会長から正副会長・常務理事業務執行報告（報1）について報告があった。
七曜の誤記があったため、修正した。

【報告2】 リクエストセミナーについて

船水会長より、参加者が51名と盛況だった。継続を希望したい。

【報告3】 福島災害医療セミナーin 弘前について

船水会長から、参加者全員で10名程度、本会からは6名とやや少ない参加者だった。

【報告4】 31年度県学術大会について

実行委員の選出については、石倉常務理事を中心に会場となる八戸市立市民病院の会員を中心に行う。スクリーンは会場備え付のものを使用し、プロジェクターは前日までに搬入し、試写を行う。事務所のプロジェクターをフレッシューズセミナーに使用後はバックアップとして会場に備える。垂れ幕については、実費負担で検査技師会に稲葉監事が依頼する。演題募集については資料として提出した案に「動画不可」を加えて了承した。ホームページにアップする。弁当については各自準備とし、幹旋はしない。参加申し込みは、ホームページからダウンロードし、FAX またメールで受付する。例年同様、賛助会員の協力を得て、機器展示を行う。フレッシューズセミナーについては、スクリーンを会場からレンタルする。終了後の懇親会は「きざん八戸」とし、バス送迎を依頼する。講師については、被ばく低減の講習については、工藤元監事から成田常務理事に変更とする。今年度は特に見学等は予定しない。JART へのイベント申請は森脇副会長が行い、開催申請は石倉常務理事が行う。その際、西村理事から前年の開催手続きの資料を引き継ぐこととなった。

【報告5】 2018 健康祭り反省会報告

2月20日にヒロロで開催された反省会に成田常務理事が出席し、事前に資料の提出があった。

来年度は、7月14日（日）開催となつてが、例年使用している技師会の場所が、参議院選挙期日前投票所に使用されるため、手前にパーテーションで区切った仮設会場での開催となる。

【報告6】平成30年度 第2回東北地域会長・教育委員合同会議報告

船水会長、石倉理事より資料を基に2月16日（土）盛岡で開催された東北地域会長、教育委員合同会議の報告があつた。8月17・18日に秋田市で開催されるADセミナーの実習がある。指導者を育成するうえで、協力できる統一講習会の実習指導者を派遣する。

【報告7】平成30年度 平成30年度 JART 第8回理事会報告

船水会長より2月23日（土）東京で開催されたJART理事会の報告があつた。

【報告8】その他

- 給与調査_東北地方
 - 給与動向に関する調査での個人回答が、東北では、青森が1位、全国8地域では東北が5位、施設回答では、東北では青森が3位、全国8地域では東北が2位だった。ご協力に感謝する
- 第8回東北放射線医療技術学術大会収支決算書
 - 監査が無事終了した
- 第8回東北放射線医療技術学術大会役員会 議事録
 - 船水会長より、役員会会議報告があつた
- 第9回東北放射線医療技術学術大会
 - 2019年10月26,27日と仙台国際センター 展示棟で開催される。演題募集は、5月31日から7月26日まで。ご協力をお願いしたい
- 第36回日本診療放射線技師学術大会
 - 2020年10月23日から25日まで仙台国際センターで開催される。

【検討1】受託講習会・上部消化管セミナーについて

稲葉監事より37名の参加があつたと報告された。

【検討2】被ばく線量に関するセミナーについて

船水会長より来週開催されるので、ご協力をお願いする。

【検討3】第8回統一講習会について

県立中央病院を会場に昨年の開催を例に行う予定。使用機材の手配は、教育委員である石倉常務理事が保管場所の岩手県担当者に行う。JARTへのイベント申請は森脇副会長が行い、開催前申請は石倉常務理事が西村理事から資料を受け継ぎ、行う。定員については30名程度を予定。

船水会長より第9回については八戸市立市民病院にて開催。会場を押さえ次第、詳細な検討する。

宮城県では、統一講習会への参加人数などが立入り検査により指摘されている事例が報告された。

【検討4】県内各核医学研究会の再編について

継続検討中である。

【検討5】その他 なし

【議案1】平成31年度事業計画・年間行事予定・予算案について

森脇副会長から事業計画及び年間行事予定、福士理事より予算案の説明があった。予算案に「主務官庁からの指導により30年度決算に修正があったときは、必要に応じて予算を修正する。」旨一文を加え、承認した。

【議案2】新入会員・会員の退会等について

新入会の案件はなかったため、議案取り消しとした。関連して、会員の移動について資料を基に説明があった。

【議案3】その他

- 医療事故調査制度における医療事故調査等支援団体について
 - 日本診療放射線技師会は、厚労省より医療事故調査等支援団体に定められているが、JART本部より、その活動報告を求められたが、活動はないため。そのように報告した。
- 電離放射線障害防止規則の規程に係る周知
 - JARTより報告を受けたためHPへのUPで会員へ周知を促した
- 県原子力災害医療対策専門部会
 - 3月27日(水)に青森市アラスカで会議があり、森脇副会長に出席していただくこととした。
- (仮) 医用画像研究会に関して
 - 川村常務理事に担当していただき、内容を検討中である。
- 会費未納会員に関して
 - 各理事の近くにおられる方で対象となる方には、お声がけしていただくこととした。

以上

本書は議事録に相違ない。

平成31年3月15日

青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 森 脇 公 洋

議事録署名人 岩 瀧 昌 善

代表理事 船 水 憲 一

監事 稲 葉 孝 典

監事 土 佐 鉄 雄